

令和2年度 相談支援部会

開催回数	①令和2年6月12日(金) ⑥令和2年11月13日(金) ②令和2年7月10日(金) ⑦令和2年12月11日(金) ③令和2年8月14日(金) ⑧令和3年1月8日(金) ④令和2年9月11日(金) ⑨令和3年2月12日(金) ⑤令和2年10月9日(金) ⑩令和3年3月12日(金)																							
メンバー	○今治市基幹相談支援センター ○今治市障がい者生活支援センター ○今治市発達支援センター ○障害者就業・生活支援センターあみ ○今治市障がい者地域活動支援センターときめき(事務局) ○指定相談支援事業所今ねっと ○今治市障がい福祉課 ○上島町発達支援センター																							
主な内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">4月</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">※新型コロナウイルス感染予防対策により中止</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5月</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6月</td> <td> ◆部会員紹介・自己紹介 ◆今年度の取り組みについて ◆各事業所からの連絡・報告(毎月) ◆緊急時リスク調査表について(毎月) </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7月</td> <td>◆事例検討:今治市発達支援センター</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8月</td> <td>◆事例検討:今治市基幹相談支援センター</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">9月</td> <td>◆事例検討:指定相談支援事業所今ねっと</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10月</td> <td>◆事例検討:今治市障がい者生活支援センター</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">11月</td> <td>◆事例検討:今治市障害者地域活動支援センターときめき</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12月</td> <td>◆相談機関連絡会</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1月</td> <td>◆事例検討:障害者就業・生活支援センターあみ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2月</td> <td>◆緊急支援登録者情報について(まとめ)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3月</td> <td>◆来年度の取り組みについて</td> </tr> </table>	4月	※新型コロナウイルス感染予防対策により中止	5月	6月	◆部会員紹介・自己紹介 ◆今年度の取り組みについて ◆各事業所からの連絡・報告(毎月) ◆緊急時リスク調査表について(毎月)	7月	◆事例検討:今治市発達支援センター	8月	◆事例検討:今治市基幹相談支援センター	9月	◆事例検討:指定相談支援事業所今ねっと	10月	◆事例検討:今治市障がい者生活支援センター	11月	◆事例検討:今治市障害者地域活動支援センターときめき	12月	◆相談機関連絡会	1月	◆事例検討:障害者就業・生活支援センターあみ	2月	◆緊急支援登録者情報について(まとめ)	3月	◆来年度の取り組みについて
4月	※新型コロナウイルス感染予防対策により中止																							
5月																								
6月	◆部会員紹介・自己紹介 ◆今年度の取り組みについて ◆各事業所からの連絡・報告(毎月) ◆緊急時リスク調査表について(毎月)																							
7月	◆事例検討:今治市発達支援センター																							
8月	◆事例検討:今治市基幹相談支援センター																							
9月	◆事例検討:指定相談支援事業所今ねっと																							
10月	◆事例検討:今治市障がい者生活支援センター																							
11月	◆事例検討:今治市障害者地域活動支援センターときめき																							
12月	◆相談機関連絡会																							
1月	◆事例検討:障害者就業・生活支援センターあみ																							
2月	◆緊急支援登録者情報について(まとめ)																							
3月	◆来年度の取り組みについて																							
抽出された地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ●高校生の不登校で使える資源が少ない ●人間関係の希薄さ ●診断を受けていない方への関わりが希薄 ●障害福祉サービスについての周知が不足している ●入院中から退院を見据えた支援が必要 ●働いている障がい者の金銭管理は大変である 																							

2020年度 地域生活支援拠点の取り組み

2019年度の当部会として、地域生活支援拠点の5つの機能（相談、体験の機会、緊急時の受け入れ、人材育成、地域の体制作り）の内、今治市として優先すべき機能は「緊急時の受け入れ」であるという結論に至ったため、今年度は年間を通じて緊急時にリスクの高い人を事前に把握・登録しておく緊急支援登録の仕組み作りを行うこととした。

メンバー	○基幹相談支援センター ○今治市障がい者生活支援センター ○指定相談支援事業所今ねっと ○上島町住民課発達支援センター	○障害者就業・生活支援センターあみ ○今治市障がい者地域活動支援センターときめき ○今治市発達支援センター ○今治市障がい福祉課
主な内容	4月 5月	新型コロナウイルス感染予防対策により中止
	6月 7月	○前年度提案事項より、緊急支援登録について協議 ○介護保険制度における特養入所申込者判定基準を参考に、緊急時のリスクを点数化するチェックリストの作成を検討する
	8月 9月	○障がい種別や重複障がい、家庭環境の多様さなどを鑑みると、緊急時のリスクを数値化することは困難。多角的な視点からみて緊急時にリスクが高いと思われる利用者について情報を集約する必要がある
	10月 11月	○緊急時リスク調査票（仮称）の記述について意見交換・校正
	12月	相談機関連絡会のため中止
	1月 2月	○緊急時リスク調査票（仮称）の名称を「緊急支援登録者情報」へ変更 ○完成した様式を基に、障がい福祉課から各相談支援事業所へ記入を依頼
	来年度の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●「緊急支援登録者情報」の具体的な運用方法について ●緊急時にリスクの高い人の実態把握 ●本来望ましい形である「平常時からの体験利用」に結びつかない事例などを分析することによりみえてくる地域課題の抽出 <p>高リスクな利用者について、緊急時に必要な情報を市及び基幹相談支援センターにて管理し、平常時から短期入所等の体験利用を促すことで、緊急時の受け入れをスムーズにできるよう下準備していく体制作りをしていく。さらに、緊急支援登録者情報をリスト化することによる実態把握と、平常時からの体験利用等になかなか結び付かない事例についての分析を行うことにより見えてくる地域課題を今後の検討課題としていきたい。</p>



緊急支援登録者情報

作成日 年 月 日

記入者

相談支援事業所		計画作成担当者		連絡先	
フリガナ 氏名		生年月日	昭和 年 月 日	年齢	歳 男・女
住所	今治市			電話番号	
短期入所支給の有無	なし・あり	日/月		障害支援区分	なし・あり 区分
障害者手帳	なし・あり (身体・療育・精神・難病等)			疾患名・持病	
収入等	障害年金 なし・あり 生活保護 なし・あり その他 なし・あり ()				
緊急連絡先①	氏名	続柄	住所	連絡先	
				勤務先tel	
緊急連絡先②	氏名	続柄	住所	連絡先	
				勤務先tel	
家族構成					
氏名	年齢	続柄	同居の有無	連絡先	備考
エコマップ				かかりつけ病院 (主治医)	
				服薬状況	朝・昼・夕・眠前
					その他 ()
				発作・アレルギー	なし あり ()
・現在利用しているサービス なし あり ()					
・主たる介護者の有無 なし あり (氏名: 続柄)					
・主たる介護者に考えられるリスク					
特記事項:					
・家族の関係性において家族にリスクがある なし あり					
→ありの理由 ①家族の受援力がない ②虐待 (又はその疑い) がある ③障がい理解がない ④その他 ()					
特記事項:					
・主たる介護者以外の介護者の有無 なし あり (氏名: 続柄)					
・問題行動による介護の必要性 なし あり ()					
・介護保険利用の有無 なし あり ()					
・入所の意思 なし あり ()					
・移動手段 (緊急時) なし あり ()					
【その他特記事項】例: 食事形態、個室の必要等、個別に必要な配慮を記入					

2020年度 今治市自立支援協議会 就労支援部会 実績報告書

日時	参加者	内容	備考
6/15(月)	11人	1.2020年の計画 2.GSVの説明 3.模擬GSV 4.その他	4月・5月は中止
7/15(水)	13人	1.GSV 2.その他	
9/17(木)	28人	1.学習会「支援の視点を変えたら彼の人生が変わった」 話題提供:今治ワークス 2.質疑応答	
10/15(木)	20人	1.GSV 2.その他	
11/19(木)	25人	1.GSV 2.その他	
12/17(木)	25人	1.GSV 2.その他	
1/21(木)	40名	1.学習会「就労支援機関の支援内容と役割」 2.質疑応答	
2/16(火)予定		1.GSV 2.その他	
3/15(月)予定		総括・次年度の計画	

2020年度 就労支援部会活動の様子



今治市の就労支援事業所の課題として、一般就労への気運が高まらないことや、事業所同士のつながりが弱く、支援の上での困難さを抱えていても、どこにも相談できないということがあがっていました。そのため、今年度の就労支援部会では、事業所の抱える支援の上での困難さを、参加者で共有し、目からうろこの気づきが得られて、少しでも支援者やその事業所が楽になったり、学びを深めることが出来る手法であるグループスーパーヴィジョン(以下、GSV)に取り組むことにしました。事例を用いたGSVは相談支援専門員にとっては馴染みの学習の手法であり、サビ児管の更新研修でも実施されるほど有効性を謳われているにもかかわらず、事業所に勤める支援者にとっては、これまで、ほとんどその機会がありませんでした。参加者は、当初、就労支援事業所の支援者を想定していましたが、それ以外の支援者からの希望もあり、固定せず、広く就労支援に携わる方としました。部会に毎回参加された方、可能な範囲で参加された方、全く参加がない方と様々でした。参加者を固定していないことから、今年度は参加者全員が、GSVの趣旨をしっかりと理解し、参加できているとは言い難い状況でした。時間はかかりますが、毎回、GSVの趣旨や方法を説明する必要があります。

実施の体制としては、本会とその準備をする事務局会の二つの会を設定しました。事務局は今治市障がい福祉課・今治市基幹相談支援センター・今治ワークス・クリエイト21・まるくワークス喜田村・パドル・プリズムが参加しました。事業所の支援者が中心となって会の運営を行いました。会の当日、事業所の都合で、急遽参加ができなくなり、予定通りにすすめられないという事態に遭遇することが多々ありました。そのような際は他の事務局メンバーが、その穴埋めをして実施してきました。しかし事務局メンバーの負担が大きくなっており、メンバーの拡充が課題となっています。

次年度の計画としても、GSVを継続し、支援者のスキルアップとネットワークの構築を図ることで、障がい者のはたらく状況を少しでも良いものになりたいと考えています。また、今年度は就労支援部会であるにもかかわらず、一般就労の推進の部分に充分触れることが出来ませんでした。次年度は一般就労の推進につながるような取り組みも行っていきます。最後に開催の頻度についてですが、事務局の負担が大きくなっていることから、隔月の開催に変更することを予定しています。

学習会について

…支援とは何だろう…

「支援の視点を変えたら彼の人生が変わった」

～事例から考える 一般就労編～

話題提供者 今治ワークス 就労移行 若手職員 参加費無料

月 日 令和2年9月17日(木)

時 間 13:30～15:00

場 所 今治市総合福祉センター4階
多目的ホール2

対象者 障がい者福祉に関わる方

定 員 50名 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため定員の半数にしております。

障がい者支援という仕事を選んだ私達、日々いろいろなことに驚きながら業務についています。これでいいのか、何が正しいのか、仲間との話を聞いて自身の支援について振り返り、明日に繋がる一日にしたいと思っています。お気軽にご参加ください。

問合せ先 就労移行部企画課 社会福祉法人Sen 多職種連携課 フリスムTEL: 0896-26-2670 FAX: 0896-26-2674
主 催 今治市自立支援協議会就労支援部 新型コロナウイルスの感染状況により中止になる場合は今治市のHPにてお知らせします。

GSVとは別に学習会を2回実施しました。それぞれGSVの様子を見ながらテーマを設定しました。1回目の学習会「支援の視点を変えたら彼の人生が変わった」は、今治ワークスからの話題提供でした。支援の現場においては、本人主体・自己決定の尊重が重要であると謳われています。確かにそれはその通りなのですが、主体性や自分のことを自分で決めていく力は、本人の中から自然発生的に生まれてくるとは限らず、周りの影響を大きく受けながら育っていくものです。当然、支援の在り方からも、大きな影響を受けることとなります。「就職したい」と思えるようになるためには、適切な支援が必要であるということが言えるのではないのでしょうか。改めて就労支援の重要性を参加者で共有しました。

今治市自立支援協議会 就労支援部企画課

障がい者の就労支援を学ぶ

「就労支援機関の支援内容と役割」

～事例を通じて～

コロナ感染症対策としてマスクの着用、換気、手洗い、アルコール消毒を必ず実施いたします。

日 時 令和3年1月21日(木)
13:30～15:00

場 所 今治市総合福祉センター
4階多目的ホール2

定員50名
参加費無料
申込不要

参加対象者 福祉関係者(就労に関心のある方)

就労に関心のある支援者が一堂に集って学習できる機会を設けました。事例を通じてわかりやすく学べる場としています。ぜひご参加ください。

ひらけ! 事例を通じて
交流障害者就業センター//ローワーク 障害者就業・生活支援センターほか 交流障害就業指導センター、発達障害就業センター、就労移行支援事業所より業務内容、役割の紹介、質疑応答。

2回目の学習会「就労支援機関の支援内容と役割」は、就労支援に関わる方を対象に、今治市内で一般就労に向けた支援を行う機関の紹介を行いました。就労支援に関わる人も、知っているようで意外と知らないこれらの就労支援機関について、理解を深める良い機会となりました。

R.2年度 発達支援部会

◎開催回数	①R.2年 6月 4日(木) ②R.2年 8月 6日(木) ③R.2年 10月 8日(木) ④R.2年 12月 1日(火) ⑤R.3年 2月 4日(木)	
◎メンバー	○今治市基幹相談支援センター ○今治市障害者生活支援センター ○指定相談支援事業所 今ねっと ○今治特別支援学校 ○児童発達支援センター ひよこ園 ○今治市福祉園児童発達支援センターばんび ○星の子クラブ ○夢門塾 ○今治保健所 ○今治市中央保健センター ○今治市保育幼稚園課 ○今治市子育て支援課 ○今治市小・中学校 ○今治市教育委員会 学校教育課 ○今治市発達支援センター	
	テーマ ○発達障害のある方が暮らしやすい環境づくり	
◎主な内容	部会で取り組むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・切れ目なく地域で暮らしやすくするための支援のツールとしての『サポートブックばりばり』の内容や活用方法また、支援体系図作成に向けてについて検討していく。 ・各部会員のできる周知、啓発活動について具体的な内容を報告する。 ・本人や家族が発達障害の特性を理解するための支援
	6月	<ul style="list-style-type: none"> ◆部会員紹介・自己紹介 ◆各事業所・学校等の取り組みや計画している研修会等の情報交換 ◆サポートブックの内容の検討と周知していくためにどう啓発していくか考えた。
	8月	<ul style="list-style-type: none"> ◆サポートブックの活用について ・児童発達支援事業所から引継ぎの状況を知ったり、小学校での活用について事例から検討する。 ・サポートブックのサブツール『年齢別シート』の検討
	10月	<ul style="list-style-type: none"> ◆『年齢別シート』の検討 ◆支援体系図の作成について ・原案に基づいて、各機関が載せたらよいサービスや連絡先等内容について検討する。
	12月	<ul style="list-style-type: none"> ◆『年齢別シート』の内容確認 ◆支援体系図の作成について ・修正した原案に基づいて、各機関が載せたらよいサービスや連絡先等内容について再検討する。
	2月	<ul style="list-style-type: none"> ◆支援体系図について、グループ討議 ◆次年度の計画(案)作成